

## 「新潟県中越地方と下越地方は新幹線の恩恵がありませんか？」

平成 28 年 3 月 15 日

### ●三毛猫みつさんからの質問

この前の一問一答で北陸新幹線の経済効果について話されてましたが僕の住んでる新潟県中越地方と下越地方は何の恩恵も有りません。北陸新幹線の上越妙高駅と上越新幹線の長岡駅間も山形新幹線方式でも良いから繋ぐ事で本当に生きると思っています。大阪、京都と 80 万新潟市と他の沿線の 60 万人が結ばれる、ことこそが最大の経済効果をもたらすと思います。西田先生は、どう思いますか？

### ●西田昌司の答え

約 40 年前の昭和の時代に、羽越新幹線（富山市から新潟市と秋田市を經由して青森市に至る、日本海側を大きく繋ぐ約 560km の路線）の計画がされているのですが、（共用区間である「北陸新幹線の富山－上越妙高間」「上越新幹線の長岡－新潟間」を除いては）未だに新幹線が整備されておらずに在来線しかありませんし、この地域は非常に不便であります。

私は昨年、『おくのほそ道』を自転車で走るといって一人旅をしましたが、その後半の山形県・新潟県・富山県を通る経路は羽越新幹線のそれとよく重なりますので、この地域の寂れた状況は私もよく知っています。不運にもこの地域を走っている時に自転車が壊れてしまって自転車を担ぐ羽目になったのですが、この体験もあってこの地域の不便さは痛い程よくわかっています。

在来線ではスピードアップも望めませんし、羽越新幹線を是非とも実現しなければなりません。明治維新の翌年に政府は官営による鉄道建設を決定し、それから日本の鉄道の歴史が始まったのですが、約 150 年経った今、鉄

道によるインフラの再整備は喫緊の課題ですし、金利の低い今にやらない手はありません。安倍総理にもこのことをしっかりと提言していきたいと思えます。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>